**数値シミュレーション演習および課題レポート作成要領**

Ⅰ　**レポートの構成**

レポートは次のように項目１～９までで構成し、他人のレポートを写すことを厳禁する。

　１．**表題**：テーマ名を書く。

２．**課題**：レポートの課題または演習問題を簡潔に書く。

３．**目的**：課題あるいは演習問題を解く目的（調べようとすることがら）を書く。

４．**定式化と計算法**：使った計算式およびその式で用いる変数の説明をまとめる。

５．**実験（数値シミュレーション）の方法**：実験あるいは数値シミュレーションの方法を

簡単に説明する。

６．**結果と考察**：実験あるいは数値シミュレーション結果の図表で表す。写真を貼ってよい。それらの結果の物理的意味を説明し、結論を導く。シミュレーションと実験結果に差異があるときは原因を考察する。目的と照らし合わせ、シミュレーションや実験で明らかになったことのみを簡単にまとめる。推察は含まない。

７．**感想**：感想があれば書く。

８．**参考文献**：テキスト以外に参考にした文献があれば文献名またはホームページ。テキストに書かれていることを転載する必要はない。友人と相談したときはその人の氏名と相談した内容。

９．**付録**：プログラムのリスト、参考用の図表類、自分が独自に導いた数式などがあれば、

それらを付録として添付してもよい。付録がないときは不要。

Ⅱ　**その他の注意事項**

図表には必ず番号を付け、内容を手短に表わす表題（キャプション）をつけること。シミュレーション結果はパラメータの値によって異なるので、パラメータの値を明示すること。実験から得た数値や用いたパラメータの値に単位があるときは、単位（時間なら秒 [s]、長さならメートル[m]など）を明示すること。有効数字にも注意すること。

**数値シミュレーション課題レポート**

　　　　　　　　　　　　　　　　提出日：　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学生番号 |  | 氏名 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| １　表題 |  |

２　課題

３　目的

４　定式化と計算法

５　実験・数値シミュレーションの方法

６　結果と考察

７　感想

８　参考文献